

2024 年 3 月 20 日

令和 5 年度東京都私立幼稚園教育推進向上支援事業補助「英語あそび」

自己評価及び学校関係者評価結果について

項目	内容
1. 取組内容	明星幼稚園の「英語あそび」は、カリキュラムのとおり、ネイティブスピーカーを講師として、定期的にレッスンを行い、英語を身近に感じ、聞き、発語することで、楽しみながら、幼児の英語への興味を促すものである。さらに、異文化に触れ、それへの興味や関心の幅を広げ、世界を意識する取組を実施した。詳細は、報告書のとおりである。
2. 自己評価結果	「A」（十分達成されている） ・2023 年度保護者アンケートでは、【お子様は英語を身近に感じ、楽しみながら英語に興味を持つようになりましたか】という設問に対して、年長組においては 93%、年中組では 95%と高い割合である。また活動回数の少なかった年少組では 50%にとどまったが、全学年で見ると 89%となり、その成果を認められていることが分かる。「英語あそび」で興味を持つようになった内容は、全学年「歌」の割合が 60%近くと最も高く、次いで「あいさつ」、「アルファベット」の割合が高くなっている。どの活動も、楽しみながら子どもたちの興味関心を自然と引き出し、「めばえの時間」としてのねらいに十分沿ったものであったと言える。 ・また、【異文化に触れ、興味関心が世界へと広がっていますか】という設問に対しても、全学年でおよそ 79%の成果を認められており、年長組に至っては 88%と明星幼稚園で行っているネイティブスピーカーによる英語遊びの取り組みが、本年度も効果的だということがわかる。
3. 学校関係者評価委員会 評価結果	・「英語遊び」は明星幼稚園の教育の特色になっている。 ・今後は 15 年間で俯瞰した特色ある明星教育の入り口としての英語教育のあり方を見出していくことが望まれる。